

口腔顎顔面矯正学分野 特別講演のお知らせ

『成長期の矯正歯科医療』 『アングル・スクールの誕生』

日 時 : 2017年7月19日(水) 16:30~18:30

場 所 : 歯学部4階 示説室

演 者 : 新井 一仁 先生

日本歯科大学 生命歯学部
歯科矯正学講座 教授



講演抄録

「成長期の矯正歯科医療」

現在、学校保健安全法の規定に基づき、「歯列・咬合」の健診が実施されており、国民の「はならび・かみあわせ」に関する関心も高まって、歯科医院でも相談を受けることが多くなっているようです。

前期で修得された基本的な知識をもとに、成長期における矯正歯科医療の特徴について、もうすぐ歯科医となられ未来を背負う皆さんとともに考えてみたいと思います。

「アングル・スクールの誕生」

エドワード・H・アングルは、近代歯科矯正学の父とされ、歯科の関係者であれば世界の誰もがその名を知っているとされています。今日、私たちは歯科矯正学の多くの面で彼の偉大な業績の恩恵を受けているというを感じます。たとえば、矯正歯科医として仕事をしていて彼が考案した分類やエッジワイズ装置を使わずに1日を過ごすことは不可能でしょう。

1900年、セントルイスで開業していた彼は周囲の要望を受けて、矯正歯科だけを専門に教える学校の設立を着想します。Angle School of Orthodontiaの誕生です。そこでは、少数精鋭の生徒たちがパウハラマがいの熱血指導で鍛え上げられていくのです。この学校がいったいどのように誕生したのか、そしてそこに関わった人々は、今日の私たちにどんなメッセージを残してくれているのでしょうか。



Edward H. Angle
(1855 - 1930)

尚、本特別講演は大学院講義(先端口腔科学特論)を兼ねていますので、大学院生の御来聴を歓迎致します。

連絡先: 口腔顎顔面矯正学分野 田中 栄二

(088-633-7357 内線5291) etanaka@tokushima-u.ac.jp